



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月30日  
東

上場会社名 丸三証券株式会社 上場取引所  
コード番号 8613 URL <https://www.marusan-sec.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊地 稔  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 戸谷 清隆 (TEL) 03-3238-2460  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	14,348	8.3	14,313	8.3	2,865	36.2	3,332	29.8	2,235	26.2
2024年3月期第3四半期	13,250	17.6	13,210	17.7	2,104	691.0	2,567	263.2	1,771	234.2

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,118百万円(△72.7%) 2024年3月期第3四半期 4,102百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	33.83	33.73
2024年3月期第3四半期	27.01	26.96

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	97,122	49,488	50.8	746.03
2024年3月期	84,075	52,524	62.3	794.01

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 49,344百万円 2024年3月期 52,368百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
2025年3月期	—	30.00	—	—	—

(注)

2024年3月期 中間配当 25円(普通配当 10円 特別配当 15円) 期末配当 35円(普通配当 20円 特別配当 15円)  
2025年3月期 中間配当 30円(普通配当 15円 特別配当 15円) 期末配当 (普通配当 未定 特別配当 15円)

2026年3月期 中間配当 (普通配当 未定 特別配当 15円) 期末配当 (普通配当 未定 特別配当 15円)  
2027年3月期 中間配当 (普通配当 未定 特別配当 10円) 期末配当 (普通配当 未定 特別配当 10円)  
2028年3月期 中間配当 (普通配当 未定 特別配当 5円) 期末配当 (普通配当 未定 特別配当 5円)

(ただし、各期の期末配当につきましては、各期の定時株主総会での決議を条件と致します。)

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

証券会社は、市場環境の変動の影響を大きく受ける状況にあり、業績予想を行うことは困難であります。このため、業績数値がほぼ確定したと考えられる時点で速報値の開示に努めております。

(詳細は次ページ「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期3Q	67,398,262株	2024年3月期	67,398,262株
2025年3月期3Q	1,255,953株	2024年3月期	1,443,280株
2025年3月期3Q	66,064,958株	2024年3月期3Q	65,598,947株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループの営業収益は、受入手数料収入およびトレーディング損益並びに金融収益を柱としており、その大半が株式市場および債券市場を源泉としておりますが、これら証券市場は、内外の政治・経済情勢、金利動向、企業業績、税制、為替等、様々な要因を反映して変動します。

従って、これら多くの不確定要素に基づく業績予想は、予想と実績の間に大きな乖離が生ずる可能性があり、株主や投資家の皆様の投資判断にかえって悪影響を与え、公正な株価形成を阻害する恐れがあると判断致します。

以上の理由から、当社グループでは業績予想の開示は行わず、その代わり業績数値がほぼ確定したと考えられる時点で、株主や投資家の皆様へ速報値を開示してまいりました。今後とも速報値の早期開示に努めてまいります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
① 継続企業の前提に関する注記 .....	8
② 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
③ 会計方針の変更 .....	8
④ セグメント情報等の注記 .....	8
⑤ キャッシュ・フロー計算書に関する注記 .....	8
3. 参考情報 .....	9
(1) 四半期連結貸借対照表（前連結会計年度末比較「参考」） .....	9
(2) 四半期連結損益計算書（前年同期比較「参考」） .....	11
(3) 受入手数料の科目別内訳 .....	12
(4) 受入手数料の商品別内訳 .....	12
(5) トレーディング損益の内訳 .....	12
(6) 連結損益計算書の四半期推移 .....	13
(7) 自己資本規制比率 .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間（以下「当四半期」と称します。）のわが国経済は、緩やかながら景気の回復局面が続きました。

人手不足が続くなかで、雇用環境や所得の改善が進み、個人消費の持ち直しの動きが見られました。また、堅調な企業業績や省力化・デジタル化需要の拡大を背景に設備投資も底堅く推移したほか、円安などによるインバウンド消費拡大も景気回復に寄与しました。

このような環境の下、当社グループの業績は、投資信託の募集手数料および信託報酬の増収により、連結経常利益が33億32百万円（前年同期比29.8%増）となりました。

#### (株式部門)

当四半期の株式市場において、期初40,646円で始まった日経平均株価は、円安の進行や生成A Iの普及を背景としたハイテク企業の業績拡大期待の高まりなどを受けて、7月前半に42,000円台へ上昇しました。しかし、米国の景気後退や日銀の金融引き締めに対する警戒などから、日経平均株価は8月前半に31,000円台へ急落しました。その後、円高の一服や米国経済の軟着陸期待の高まりで急速に持ち直したものの、国内政治の不安定化や米次期政権の関税強化方針などを巡る懸念から上値は重く、当四半期末は39,894円となりました。

このような環境の下、生成A Iの急速な普及で成長期待が高まっている半導体材料メーカーなどの半導体関連銘柄を中核に、航空・防衛事業を手掛ける大手重工メーカー、デジタル技術やデータ活用を通じた事業変革を支援するDX関連銘柄などの選別および情報提供に注力しました。

引受業務につきましては、新規上場を目指す企業へのマーケティング、情報提供および関係構築に注力するとともに、当社の独自性や強みを訴求することにより、新規上場企業16社、既上場企業1社の株式引受けを行いました。

以上の結果、株式受入手数は41億48百万円（前年同期比11.0%減）となりました。

なお、2024年4月からスタートした中期経営計画における日本株（当社が推奨する個別銘柄）の純増額（9か月間）は267億円となりました。

#### (債券部門)

当四半期の債券市場において、期初0.740%で始まった長期金利（新発10年物国債利回り）は、円安が一段と進行し、日銀による追加利上げなどの政策修正観測が強まったことから、5月下旬に1.100%まで上昇しました。その後、インフレ減速などを受けて、米国が利下げ姿勢に転じたことなどから一旦は低下しましたが、米国景気の底堅さや米次期政権の政策を巡るインフレ再燃への懸念などから米金利が再び上昇に向かったことなどを受けて、当四半期末は1.090%となりました。

このような環境の下、個人向け社債の引受額の増加などにより、債券の募集・売出の取扱高は249億円（前年同期比12.9%増）となり、債券受入手数は77百万円（同20.4%増）となりました。一方、債券価格の下落などを受けて、債券等トレーディング損益は4百万円（同51.9%減）となりました。

## (投資信託部門)

投資信託部門はバランス型ファンドのほか、世界の株式に投資するファンドを中心に販売し、残高の増加に努めました。

具体的には、米国を中心とした世界の株式および債券に分散投資する「ジャンス・ヘンダーソン・バランス・ファンド」、米ドル建ての多様なインカム資産に分散投資する「NWQフレキシブル・インカムファンド」、世界のロボティクス関連企業の株式に投資する「グローバル・ロボティクス株式ファンド」などの販売に注力しました。

また、重要情報シートや「投信NAV I (投信分析・販売支援ツール)」、資産運用シミュレーションツールを積極的に活用することで、分かり易い説明やお客様の保有ファンドのフォローに努めました。その他にもポートフォリオ分析、お客様のライフステージやニーズに沿ったご提案などのサービス向上に取り組みました。

そうしたなか、株式投資信託の募集取扱高は1,523億円（前年同期比13.3%増）となり、募集手数料は40億72百万円（同19.1%増）となりました。また、12月末の株式投資信託残高は1兆857億円（同15.2%増）となり、これに伴う株式投資信託の期中平均残高の増加により、信託報酬は57億6百万円（同17.5%増）となりました。

なお、2024年4月からスタートした中期経営計画における株式投信の純増額（9か月間）は573億円となり、当四半期の投資信託の信託報酬による販管費カバー率は49.9%となりました。

## (損益の状況)

以上の結果、当四半期の当社グループの連結業績は、営業収益が143億48百万円（前年同期比8.3%増）となりました。営業利益は28億65百万円（同36.2%増）、経常利益は33億32百万円（同29.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は22億35百万円（同26.2%増）となりました。

## (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当四半期末の資産合計は、前期末に比べ130億46百万円増加し971億22百万円となりました。主な要因は、信用取引貸付金が19億5百万円、募集等払込金が18億72百万円減少した一方で、現金・預金が197億39百万円増加したことなどによるものです。

負債合計は、前期末に比べ160億82百万円増加し476億33百万円となりました。主な要因は、預り金が182億78百万円増加したことなどによるものです。

純資産合計は、前期末に比べ30億36百万円減少し494億88百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益22億35百万円を計上した一方で、配当金42億92百万円の支払いや、その他有価証券評価差額金が10億12百万円減少したことなどによるものです。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金・預金	36,368	56,108
預託金	11,659	10,423
顧客分別金信託	11,639	10,403
その他の預託金	20	20
トレーディング商品	549	231
商品有価証券等	549	231
デリバティブ取引	0	-
約定見返勘定	0	1
信用取引資産	6,860	4,983
信用取引貸付金	6,781	4,876
信用取引借証券担保金	78	107
立替金	9	9
募集等払込金	3,023	1,150
未収収益	1,689	1,565
その他の有価証券	49	49
その他の流動資産	278	223
流動資産合計	60,489	74,746
固定資産		
有形固定資産	2,666	2,770
建物	875	983
器具備品	348	231
土地	1,283	1,251
建設仮勘定	158	303
無形固定資産	279	350
ソフトウェア	278	349
その他	0	0
投資その他の資産	20,640	19,255
投資有価証券	18,323	16,873
長期貸付金	0	1
長期差入保証金	708	737
長期前払費用	18	20
退職給付に係る資産	1,473	1,506
その他	115	115
固定資産合計	23,586	22,375
資産合計	84,075	97,122

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
信用取引負債	593	188
信用取引借入金	426	51
信用取引貸証券受入金	167	136
有価証券担保借入金	10	3
有価証券貸借取引受入金	10	3
預り金	17,409	35,688
受入保証金	1,437	1,315
短期借入金	2,700	2,700
未払法人税等	1,299	125
賞与引当金	1,004	492
役員賞与引当金	30	-
その他の流動負債	969	1,254
流動負債合計	25,455	41,768
固定負債		
繰延税金負債	5,041	4,847
退職給付に係る負債	815	823
その他の固定負債	95	93
固定負債合計	5,952	5,764
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	143	101
特別法上の準備金合計	143	101
負債合計	31,550	47,633
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	415	467
利益剰余金	31,069	29,012
自己株式	△747	△650
株主資本合計	40,737	38,829
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,100	10,087
退職給付に係る調整累計額	531	427
その他の包括利益累計額合計	11,631	10,514
新株予約権	156	144
純資産合計	52,524	49,488
負債・純資産合計	84,075	97,122

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
<b>営業収益</b>		
受入手数料	13,114	14,170
委託手数料	4,716	4,230
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	80	91
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	3,420	4,075
その他の受入手数料	4,897	5,773
トレーディング損益	32	19
金融収益	103	159
<b>営業収益合計</b>	<b>13,250</b>	<b>14,348</b>
金融費用	39	35
<b>純営業収益</b>	<b>13,210</b>	<b>14,313</b>
販売費・一般管理費		
取引関係費	977	935
人件費	6,848	7,139
不動産関係費	1,094	1,158
事務費	1,195	1,182
減価償却費	339	351
租税公課	173	185
その他	476	493
販売費・一般管理費合計	11,106	11,447
<b>営業利益</b>	<b>2,104</b>	<b>2,865</b>
営業外収益	465	469
営業外費用	2	3
<b>経常利益</b>	<b>2,567</b>	<b>3,332</b>
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	16	41
自己新株予約権消却益	16	5
特別利益合計	32	47
特別損失		
固定資産除売却損	5	41
減損損失	9	26
特別損失合計	14	68
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>2,585</b>	<b>3,311</b>
法人税、住民税及び事業税	696	790
法人税等調整額	117	285
法人税等合計	813	1,076
<b>四半期純利益</b>	<b>1,771</b>	<b>2,235</b>
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>1,771</b>	<b>2,235</b>



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,771	2,235
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,367	△1,012
退職給付に係る調整額	△36	△103
その他の包括利益合計	2,330	△1,116
四半期包括利益	4,102	1,118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,102	1,118
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

## ① 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## ② 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## ③ 会計方針の変更

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

## ④ セグメント情報等の注記

当社グループの事業区分は、「投資・金融サービス業」のみであり、区分すべき事業セグメントは存在しません。従って報告セグメントも単一であるため、記載を省略しております。

## ⑤ キャッシュ・フロー計算書に関する注記

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	339百万円	351百万円

## 3. 参考情報

## (1) 四半期連結貸借対照表(前連結会計年度末比較「参考」)

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当第3四半期末 (2024年12月31日)	増減額
(資産の部)			
流動資産			
現金・預金	36,368	56,108	19,739
預託金	11,659	10,423	△ 1,235
顧客分別金信託	11,639	10,403	△ 1,235
その他の預託金	20	20	—
トレーディング商品	549	231	△ 318
商品有価証券等	549	231	△ 318
デリバティブ取引	0	—	△ 0
約定見返勘定	0	1	0
信用取引資産	6,860	4,983	△ 1,877
信用取引貸付金	6,781	4,876	△ 1,905
信用取引借証券担保金	78	107	28
立替金	9	9	△ 0
募集等払込金	3,023	1,150	△ 1,872
未収収益	1,689	1,565	△ 124
その他の有価証券	49	49	—
その他の流動資産	278	223	△ 55
流動資産合計	60,489	74,746	14,256
固定資産			
有形固定資産	2,666	2,770	104
建物	875	983	108
器具備品	348	231	△ 117
土地	1,283	1,251	△ 31
建設仮勘定	158	303	144
無形固定資産	279	350	70
ソフトウェア	278	349	70
その他	0	0	△ 0
投資その他の資産	20,640	19,255	△ 1,385
投資有価証券	18,323	16,873	△ 1,450
長期貸付金	0	1	1
長期差入保証金	708	737	29
長期前払費用	18	20	2
退職給付に係る資産	1,473	1,506	32
その他	115	115	△ 0
固定資産合計	23,586	22,375	△ 1,210
資産合計	84,075	97,122	13,046

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当第3四半期末 (2024年12月31日)	増減額
(負債の部)			
流動負債			
信用取引負債	593	188	△ 405
信用取引借入金	426	51	△ 374
信用取引貸証券受入金	167	136	△ 31
有価証券担保借入金	10	3	△ 6
預り金	17,409	35,688	18,278
顧客からの預り金	10,168	9,137	△ 1,030
その他の預り金	7,241	26,551	19,309
受入保証金	1,437	1,315	△ 121
短期借入金	2,700	2,700	—
未払金	599	783	184
未払法人税等	1,299	125	△ 1,174
賞与引当金	1,004	492	△ 512
役員賞与引当金	30	—	△ 30
その他の流動負債	370	470	100
流動負債合計	25,455	41,768	16,313
固定負債			
繰延税金負債	5,041	4,847	△ 194
退職給付に係る負債	815	823	8
その他の固定負債	95	93	△ 2
固定負債合計	5,952	5,764	△ 188
特別法上の準備金			
金融商品取引責任準備金	143	101	△ 41
特別法上の準備金合計	143	101	△ 41
負債合計	31,550	47,633	16,082
(純資産の部)			
株主資本			
資本金	10,000	10,000	—
資本剰余金	415	467	52
利益剰余金	31,069	29,012	△ 2,057
自己株式	△ 747	△ 650	96
株主資本合計	40,737	38,829	△ 1,908
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	11,100	10,087	△ 1,012
退職給付に係る調整累計額	531	427	△ 103
その他の包括利益累計額合計	11,631	10,514	△ 1,116
新株予約権	156	144	△ 12
純資産合計	52,524	49,488	△ 3,036
負債・純資産合計	84,075	97,122	13,046

## (2) 四半期連結損益計算書 (前年同期比較「参考」)

(単位：百万円)

科 目	前第3四半期 (2023年4月1日 2023年12月31日)	当第3四半期 (2024年4月1日 2024年12月31日)	増減率 (%)
営業収益			
受入手数料	13,114	14,170	8.1
委託手数料	4,716	4,230	△ 10.3
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	80	91	13.3
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	3,420	4,075	19.1
その他の受入手数料	4,897	5,773	17.9
トレーディング損益	32	19	△ 41.4
金融収益	103	159	54.3
営業収益合計	13,250	14,348	8.3
金融費用	39	35	△ 10.8
純営業収益	13,210	14,313	8.3
販売費・一般管理費			
取引関係費	977	935	△ 4.3
人件費	6,848	7,139	4.3
不動産関係費	1,094	1,158	5.9
事務費	1,195	1,182	△ 1.2
減価償却費	339	351	3.4
租税公課	173	185	7.0
その他	476	493	3.8
販売費・一般管理費合計	11,106	11,447	3.1
営業利益	2,104	2,865	36.2
営業外収益	465	469	1.0
営業外費用	2	3	26.8
経常利益	2,567	3,332	29.8
特別利益			
金融商品取引責任準備金戻入	16	41	151.8
自己新株予約権消却益	16	5	△ 66.0
特別利益合計	32	47	44.6
特別損失			
固定資産除売却損	5	41	710.9
減損損失	9	26	189.7
特別損失合計	14	68	374.5
税金等調整前四半期純利益	2,585	3,311	28.1
法人税、住民税及び事業税	696	790	13.6
法人税等調整額	117	285	142.5
法人税等合計	813	1,076	32.3
四半期純利益	1,771	2,235	26.2
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,771	2,235	26.2

## (3) 受入手数料の科目別内訳

(単位：百万円)

	前第3四半期 (2023年4月1日 2023年12月31日)	当第3四半期 (2024年4月1日 2024年12月31日)	増減率 (%)
委託手数料	4,716	4,230	△ 10.3
(株 式)	( 4,640)	( 4,126)	( △ 11.1)
(受益証券)	( 75)	( 103)	( 36.9)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	80	91	13.3
(株 式)	( 18)	( 18)	( 1.4)
(債 券)	( 62)	( 72)	( 16.8)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	3,420	4,075	19.1
(受益証券)	( 3,419)	( 4,072)	( 19.1)
その他の受入手数料	4,897	5,773	17.9
(受益証券)	( 4,857)	( 5,706)	( 17.5)
合 計	13,114	14,170	8.1

## (4) 受入手数料の商品別内訳

(単位：百万円)

	前第3四半期 (2023年4月1日 2023年12月31日)	当第3四半期 (2024年4月1日 2024年12月31日)	増減率 (%)
株 式	4,662	4,148	△ 11.0
債 券	64	77	20.4
受 益 証 券	8,352	9,882	18.3
そ の 他	36	61	70.7
合 計	13,114	14,170	8.1

## (5) トレーディング損益の内訳

(単位：百万円)

	前第3四半期 (2023年4月1日 2023年12月31日)	当第3四半期 (2024年4月1日 2024年12月31日)	増減率 (%)
株 式 等	△ 0	△ 0	—
債 券 ・ 為 替 等	32	19	△ 41.2
(債 券 等)	( 9)	( 4)	( △ 51.9)
(為 替 等)	( 23)	( 14)	( △ 37.0)
合 計	32	19	△ 41.4

## (6) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (2023年4月1日 2024年3月31日)				当連結会計年度 (2024年4月1日 2024年12月31日)		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
営業収益	4,588	4,469	4,192	5,357	4,977	4,650	4,721
受入手数料	4,545	4,417	4,151	5,297	4,934	4,568	4,667
トレーディング損益	16	5	10	6	6	8	3
金融収益	26	45	30	54	36	73	50
金融費用	13	14	12	12	11	11	12
純営業収益	4,575	4,455	4,180	5,345	4,965	4,638	4,709
販売費・一般管理費	3,752	3,672	3,681	3,755	3,935	3,745	3,766
取引関係費	280	310	386	292	272	295	368
人件費	2,322	2,314	2,211	2,370	2,496	2,368	2,275
不動産関係費	363	366	364	361	395	377	385
事務費	433	362	400	382	416	364	400
減価償却費	112	113	114	113	100	120	130
租税公課	60	59	53	73	61	67	56
その他	180	145	150	162	192	152	149
営業利益	823	782	498	1,589	1,030	892	942
営業外収益	216	81	167	33	253	46	170
営業外費用	0	0	1	2	1	1	0
経常利益	1,038	863	664	1,620	1,282	937	1,112
特別利益	7	18	6	8	15	17	14
金融商品取引責任準備金戻入	5	5	5	5	14	13	13
自己新株予約権消却益	1	13	1	2	1	3	0
投資有価証券売却益	—	—	—	1	—	—	—
特別損失	9	1	3	35	26	0	40
固定資産除売却損	—	1	3	34	—	0	40
減損損失	9	—	—	0	26	—	—
税金等調整前四半期純利益	1,036	881	667	1,593	1,271	953	1,087
法人税、住民税及び事業税	205	445	45	666	178	463	148
法人税等調整額	106	△ 175	186	△ 226	204	△ 158	239
法人税等合計	312	269	231	439	383	305	388
四半期純利益	724	611	435	1,153	887	648	699
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	724	611	435	1,153	887	648	699

## (7) 自己資本規制比率

(単位：百万円)

		前第3四半期末 (2023年12月31日)	前事業年度末 (2024年3月31日)	当第3四半期末 (2024年12月31日)
基本的項目 (A)		38,144	37,167	38,263
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等	8,533	11,190	10,169
	金融商品取引責任準備金	148	143	101
(B)		8,682	11,333	10,270
控除資産 (C)		4,329	4,236	4,432
固定化されていない自己資本の額 (A) + (B) - (C) (D)		42,496	44,264	44,100
リスク相当額	市場リスク相当額	2,275	2,891	2,644
	取引先リスク相当額	593	730	614
	基礎的リスク相当額	3,488	3,551	3,673
(E)		6,356	7,174	6,933
自己資本規制比率 (D) / (E) × 100		668.5 %	616.9 %	636.0 %